

シラバス（授業計画）

学科名	動物看護科					コース名	動物看護コース			
科目名	動物疾病看護学					必修・選択必修の別			必修	
実施期	1年	前期	-	時間	後期	-	時間	授業時間数合計 ※授業50分を1時間とする。	30	時間
	2年	前期	15	時間	後期	15	時間			
	3年	前期	-	時間	後期	-	時間			
担当講師	関 繭子									
	実務経験	有	動物病院勤務の中で培った知識、技術をもとに看護師として必要な知識の習得にいかす							
授業概要	動物看護師として臨床の現場で必要な疾患について学ぶ。前期は疾患に伴う徴候について学習し、後期は各臓器ごとの疾患について学ぶ。							授業形式	講義	
到達目標	各徴候における鑑別診断を挙げることが出来る。肝臓・腎臓・心臓に関連した疾病学を理解し、臨床に即した看護方法を身に付けることが出来る。									
教科書・教材・服装等	プリント、教科書									
授業計画時間数	授業内容									
1	体温異常の徴候。高体温、低体温、熱型について学ぶ。									
2	心疾患の徴候。心雑音、ショックについて学ぶ。									
3	呼吸器系疾患の兆候①呼吸困難について学ぶ。									
4	呼吸器系疾患の兆候②咳嗽、鼻漏について学ぶ。									
5	消化器疾患の兆候①下痢について学ぶ。									
6	消化器疾患の徴候②嘔吐、吐出について学ぶ。									
7	消化器疾患の徴候③排便困難、便の異常について学ぶ。									
8	泌尿器疾患の徴候。多飲多尿、排尿困難について学ぶ。									
9	肝臓疾患の徴候①腹部膨満について学ぶ。									
10	肝臓疾患の徴候②黄疸について学ぶ。									
11	肝臓疾患の徴候③肝性脳症について学ぶ。									
12	神経疾患の徴候①痙攣、運動失調について学ぶ。									
13	神経疾患の徴候②斜頸、麻痺について学ぶ。									
14	期末テスト									
15	期末テスト返し									
16	肝臓疾患①肝臓の生理解剖についての復習。									
17	肝臓疾患②肝性脳症、慢性進行性肝疾患について学ぶ。									
18	肝臓疾患③肝臓の感染症、肝リピドーシスについて学ぶ。									
19	腎臓疾患①腎臓の解剖生理について学ぶ。									
20	腎臓疾患②急性腎不全について学ぶ。									
21	腎臓疾患③慢性腎不全について学ぶ。									
22	腎臓疾患④水腎症、猫の下部尿路疾患について学ぶ。									
23	腎臓疾患⑤その他の腎臓疾患について学ぶ。									
24	心疾患①心臓の解剖生理について復習。									
25	心疾患②弁膜疾患について学ぶ。									
26	心疾患③うっ血性心不全について学ぶ。									
27	心疾患⑤猫の心疾患について学ぶ。									
28	心疾患⑥先天性循環器疾患について学ぶ。									

29	後期総まとめテスト			
30	後期テスト復習			
成績評価方法	・出席率(80%を切るようなら評価を下げます)	定期試験	○	筆記試験
	・定期試験や中間テスト			実技試験
	・平常点（提出物・授業参加意欲など）			実施しない
成績評価基準	A評価	定期試験や小テスト8割以上・平常点 優れている		
	B評価	定期試験や小テスト7割以上・平常点 普通		
	C評価	定期試験や小テスト 6 割以上・平常点 やや劣る		
	F評価	C評価の基準を満たしていない場合		